

<p>ふりがな 氏 名</p>	<p>でぐち りゅういち 出口 隆一 (郷土史)</p>
<p>功績概要</p>	<p>昭和41年 姫路市史編集委員(昭和56年まで) 昭和56年 姫路市文化財嘱託調査員に就任 平成10年 姫路市立林田小学校長を退職 平成14年 好古学園大学校講師(平成30年まで) 平成18年 「林田の歴史」を出版 姫路市文化財保護協会理事に就任 平成24年 「姫路城下町 船場の歴史」を出版 令和4年 「姫路藩酒井氏時代の御船手組史料 御通行御馳走御船指出覚」 を出版</p> <p>昭和35年に神戸大学を卒業し、姫路の中学校に奉職して以来、教員として学校現場で児童生徒の教育に携わり、林田小学校長を最後に退職。その間、姫路市史編集委員として姫路市史の執筆、姫路市文化財嘱託調査員として文化財に関する現地調査や地域文化財の掘り起こしに尽力し、姫路市の発行する「文化財見学シリーズ」「姫路の文化財」「石像遺品銘文集」など数多くの歴史文化関係書籍を執筆する。</p> <p>その一方で自身の研究にも積極的に取り組み、その成果として「林田の歴史」「船場の歴史」「姫路藩酒井氏時代の御船手組史料」を上梓するなど、極めて多数の著作を記している。さらに好古学園での教育活動、歴史愛好家や文化ボランティアガイドへの普及啓発活動など、長年に渡る旺盛な活動には目を見張る物がある。</p> <p>教員としての現場経験、ふるさと姫路の歴史に関する豊富な知見を活かしながら、地域の歴史や文化遺産の研究、普及啓発などに取り組み、研究者としてまた教育者として市民文化の向上に果たした功績は極めて大きい。</p>